



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年10月25日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ミスミグループ本社

コード番号 9962

URL <https://www.misumi.co.jp>

代表者（役職名）代表取締役社長

（氏名）大野 龍隆

問合せ先責任者（役職名）CFO・常務執行役員 兼

（氏名）高波 徹（TEL）03-6777-7579

ファイナンスプラットフォーム 代表執行役員

半期報告書提出予定日

2024年11月1日

配当支払開始予定日

2024年12月3日

決算補足説明資料作成の有無

: 有（機関投資家向け資料）

決算説明会開催の有無

: 有（機関投資家向け説明会）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	198,022	10.0	23,390	26.3	25,221	26.1	18,200	28.3
2024年3月期中間期	180,094	△4.3	18,515	△31.2	20,007	△27.3	14,185	△29.9

（注）包括利益 2025年3月期中間期 9,986百万円（△68.3%） 2024年3月期中間期 31,494百万円（△17.7%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	65.21	65.05
2024年3月期中間期	50.18	50.05

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	399,971	336,550	83.4
2024年3月期	413,517	347,679	83.3

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 333,604百万円 2024年3月期 344,515百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	12.60	—	14.87	27.47
2025年3月期	—	19.83	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	20.59	40.42

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	401,200	9.1	49,100	28.0	51,600	25.0	37,100	31.8	134.67

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社（社名） — 、除外 一社（社名） —
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（中間期）

2025年3月期中間期	284,985,997株	2024年3月期	284,847,897株
2025年3月期中間期	9,499,113株	2024年3月期	3,008,099株
2025年3月期中間期	279,123,618株	2024年3月期中間期	282,680,642株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結会計期間	6
中間連結包括利益計算書	7
中間連結会計期間	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における世界経済は、製造業を中心とする設備投資需要がグローバルで回復基調ながら想定よりも緩やかなものとなりました。中国、アジアおよび日本を中心に需要が底堅く推移し、主要顧客産業である自動車関連の一部に加え、半導体・電子部品等も回復の兆しが見られました。一方、欧米においては市況の低迷や地政学リスク等の影響が続いており、設備投資への慎重な姿勢が見られ、低調に推移しました。

こうした環境において、当社はメーカー事業と流通事業を併せ持つユニークな業態を活かしています。これを支える事業基盤をグローバルで進化させ、顧客の确实短納期ニーズに応えることで世界の製造業を中心とした自動化関連産業に貢献しています。これまで当社が築いてきたIT、生産、物流の強固な事業基盤やグローバル拠点網を活用しながら、新商品・新サービスを含む新事業開発を継続し、顧客の需要を的確に捉えることに努めました。

この結果、連結売上高は198,022百万円(前年同期比10.0%増)となり、為替効果もあり上期として過去最高を更新しました。利益面につきましては、持続的成長に向けた施策に関わる支出は継続しましたが、売上数量増・商品ミックスおよび為替効果等により、営業利益は23,390百万円(前年同期比26.3%増)、経常利益は25,221百万円(前年同期比26.1%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は18,200百万円(前年同期比28.3%増)となりました。

・報告セグメントの業績

①FA事業

FA事業は、中国や日本を中心に需要を着実に獲得し、売上高は66,854百万円(前年同期比15.5%増)、営業利益は11,565百万円(前年同期比58.1%増)となりました。

②金型部品事業

金型部品事業は、中国・アジア・日本において自動車関連需要が回復基調にある一方、欧米は引き続き軟調であり、売上高は42,819百万円(前年同期比8.9%増)、営業利益は4,572百万円(前年同期比6.3%増)となりました。

③VONA事業

VONA事業は、ミスミブランド以外の他社製品も含めた製造・自動化関連設備部品、MRO(消耗品)等間接材を販売するミスミグループの流通事業です。海外全地域において堅調に推移し、前年比増収を確保しました。売上高は88,347百万円(前年同期比6.6%増)、営業利益は7,251百万円(前年同期比5.2%増)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況に関する分析

当中間連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ13,546百万円(△3.3%)減少し、399,971百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金、商品及び製品の減少により流動資産が11,765百万円(△3.8%)減少したこと、および無形固定資産が2,468百万円(△6.8%)減少したことによるものです。

総負債は、前連結会計年度末と比べ2,417百万円(△3.7%)減少し、63,420百万円となりました。この主な要因は、賞与引当金が増加した一方で、支払手形及び買掛金、未払金の減少により流動負債が2,274百万円(△4.6%)減少したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末と比べ11,128百万円(△3.2%)減少し、336,550百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金の増加、自己株式の取得により株主資本が2,603百万円(△0.9%)減少したこと、および為替換算調整勘定等のその他の包括利益累計額が8,306百万円(△17.1%)減少したことによるものです。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度の83.3%から83.4%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末と比べ16,081百万円減少し、117,295百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、31,362百万円の純収入となりました(前年同期は23,684百万円の純収入)。この主な内訳は、税金等調整前中間純利益が25,110百万円、減価償却費が8,876百万円、賞与引当金の増加額が1,694百万円、棚卸資産の減少額が3,922百万円、法人税等の支払額が5,346百万円であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、20,639百万円の純支出となりました(前年同期は6,488百万円の純支出)。この主な内訳は、固定資産の取得による支出が7,631百万円、定期預金の預入による支出が26,338百万円、定期預金の払戻による収入が13,172百万円であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、22,808百万円の純支出となりました(前年同期は14,561百万円の純支出)。この主な内訳は、自己株式の取得による支出が17,522百万円、配当金の支払額が4,190百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当中間連結会計期間において、グローバルで製造業を中心とする設備投資需要等は緩やかな回復傾向が見られ、当社独自施策の効果もあり、売上・利益ともに2024年4月26日公表の業績予想を上回りました。一方で、今後も市況の不透明性は続いており、これまでの進捗や足元の需要動向などを勘案し、通期の連結業績予想につきましては、以下の通り修正いたします。

なお、今後事業環境の変化により業績に影響を及ぼす重要な事項が発生した場合には、速やかに開示いたします。

[2025年3月期 通期 (2024年4月1日～2025年3月31日) 連結業績予想]

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
今回修正予想	401,200	49,100	51,600	37,100	134.67
前回発表予想	393,000	46,000	47,400	34,400	122.05

配当予想につきましては、本日公表いたしました「剰余金の配当(中間配当)の決定および期末配当予想の修正に関するお知らせ」のとおりです。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	148,848	145,192
受取手形及び売掛金	75,869	74,627
商品及び製品	64,269	59,822
仕掛品	4,162	3,789
原材料及び貯蔵品	9,946	8,739
その他	10,587	9,758
貸倒引当金	△302	△313
流動資産合計	313,381	301,615
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14,252	20,749
機械装置及び運搬具(純額)	16,084	15,339
土地	3,880	3,874
その他(純額)	16,824	11,275
有形固定資産合計	51,042	51,239
無形固定資産		
ソフトウェア	29,709	27,900
その他	6,399	5,739
無形固定資産合計	36,109	33,640
投資その他の資産		
投資有価証券	6	6
その他	13,373	13,876
貸倒引当金	△395	△406
投資その他の資産合計	12,984	13,475
固定資産合計	100,136	98,355
資産合計	413,517	399,971

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,984	19,701
未払金	9,583	6,767
未払法人税等	5,791	5,554
賞与引当金	3,118	4,734
役員賞与引当金	34	29
その他	10,417	10,866
流動負債合計	49,929	47,654
固定負債		
退職給付に係る負債	7,436	7,624
事業整理損失引当金	1,138	75
その他	7,332	8,066
固定負債合計	15,908	15,765
負債合計	65,837	63,420
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,146	14,346
資本剰余金	24,303	24,484
利益剰余金	266,651	280,661
自己株式	△9,159	△26,153
株主資本合計	295,942	293,338
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	48,476	40,171
退職給付に係る調整累計額	96	95
その他の包括利益累計額合計	48,573	40,266
新株予約権	2,087	1,871
非支配株主持分	1,076	1,074
純資産合計	347,679	336,550
負債純資産合計	413,517	399,971

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	180,094	198,022
売上原価	98,972	105,240
売上総利益	81,122	92,781
販売費及び一般管理費	62,606	69,391
営業利益	18,515	23,390
営業外収益		
受取利息	1,420	2,193
雑収入	527	257
営業外収益合計	1,948	2,451
営業外費用		
支払利息	74	80
為替差損	243	257
支払手数料	96	148
雑損失	43	132
営業外費用合計	457	619
経常利益	20,007	25,221
特別利益		
事業整理損失引当金戻入額	—	1,017
特別利益合計	—	1,017
特別損失		
減損損失	92	300
事業整理損	—	827
特別損失合計	92	1,128
税金等調整前中間純利益	19,914	25,110
法人税等	5,683	6,868
中間純利益	14,230	18,242
非支配株主に帰属する中間純利益	45	41
親会社株主に帰属する中間純利益	14,185	18,200

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	14,230	18,242
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	51	—
為替換算調整勘定	17,206	△8,261
退職給付に係る調整額	0	△1
持分法適用会社に対する持分相当額	4	7
その他の包括利益合計	17,263	△8,255
中間包括利益	31,494	9,986
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	31,517	9,894
非支配株主に係る中間包括利益	△23	92

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	19,914	25,110
減価償却費	8,756	8,876
減損損失	92	300
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	252	196
賞与引当金の増減額(△は減少)	△941	1,694
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△51	△5
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△38	42
受取利息及び受取配当金	△1,420	△2,193
支払利息	74	80
株式報酬費用	361	418
為替差損益(△は益)	45	△24
持分法による投資損益(△は益)	△21	△20
事業整理損失引当金戻入額	—	△1,017
事業整理損	—	827
売上債権の増減額(△は増加)	5,831	34
棚卸資産の増減額(△は増加)	815	3,922
未収消費税等の増減額(△は増加)	693	△497
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,894	△1,493
未払金の増減額(△は減少)	△915	△2,023
その他の資産の増減額(△は増加)	△341	△425
その他の負債の増減額(△は減少)	△609	911
小計	28,604	34,715
利息及び配当金の受取額	1,346	2,073
利息の支払額	△74	△80
事務所移転費用の支払額	△601	—
法人税等の支払額	△5,591	△5,346
営業活動によるキャッシュ・フロー	23,684	31,362
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△7,665	△7,631
定期預金の預入による支出	△9,587	△26,338
定期預金の払戻による収入	10,742	13,172
敷金及び保証金の差入による支出	△213	△64
敷金及び保証金の回収による収入	217	237
その他	18	△15
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,488	△20,639
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△10,095	△17,522
配当金の支払額	△3,511	△4,190
リース債務の返済による支出	△944	△1,072
その他	△10	△23
財務活動によるキャッシュ・フロー	△14,561	△22,808
現金及び現金同等物に係る換算差額	8,382	△3,995
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	11,016	△16,081
現金及び現金同等物の期首残高	106,640	133,376
現金及び現金同等物の中間期末残高	117,657	117,295

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年4月26日開催の取締役会決議に基づき、当中間連結会計期間に自己株式6,614,300株の取得を行っております。また、2024年6月20日の取締役会決議に基づき、取締役に対する譲渡制限付株式報酬として自己株式132,900株の処分を実施しております。これらを主な要因として、当中間連結会計期間において、自己株式が16,994百万円増加し、当中間連結会計期間末において自己株式が26,153百万円となっております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額	中間連結 損益計算書 計上額
	F A事業	金型部品事業	V O N A事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	57,895	39,329	82,868	180,094	—	180,094
外部顧客への売上高	57,895	39,329	82,868	180,094	—	180,094
セグメント間の内部売上高	—	—	—	—	—	—
計	57,895	39,329	82,868	180,094	—	180,094
セグメント利益	7,317	4,301	6,896	18,515	—	18,515

※セグメント利益の合計は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額	中間連結 損益計算書 計上額
	F A事業	金型部品事業	V O N A事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	66,854	42,819	88,347	198,022	—	198,022
外部顧客への売上高	66,854	42,819	88,347	198,022	—	198,022
セグメント間の内部売上高	—	—	—	—	—	—
計	66,854	42,819	88,347	198,022	—	198,022
セグメント利益	11,565	4,572	7,251	23,390	—	23,390

※セグメント利益の合計は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(補足情報)

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

地域に関する情報

(1) 売上高

(単位:百万円)

日本	中国	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	その他	計
83,696	29,583	27,996	21,428	12,961	4,426	180,094

(注) 売上高は当社グループの本邦と本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(2) 有形固定資産

(単位:百万円)

日本	中国	ベトナム	アメリカ	その他	計
15,216	12,915	6,070	7,420	9,022	50,645

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

地域に関する情報

(1) 売上高

(単位:百万円)

日本	中国	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	その他	計
85,831	39,462	31,929	22,324	13,713	4,760	198,022

(注) 売上高は当社グループの本邦と本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(2) 有形固定資産

(単位:百万円)

日本	中国	ベトナム	アメリカ	その他	計
15,208	14,830	4,771	8,005	8,422	51,239